



第94号 令和6年3月

編集発行 庄内教育事務所 指導課
〒997-1301
東田川郡三川町大字横山字袖東7番1号
Tel.0235-68-1982/FAX0235-66-3015

教科担任マイスター制度 庄内地区ベーシック研修会（2月8日） 魅力ある授業づくりを続けていくために必要なことは？

今年度は11名の教科担任マイスターの先生方から、下記の2点をねらいとし、配置校での業務とともにマイスター配置校間での授業参観及び域内の学校への指導・助言などを担っていただきました。

- 1 研究リーダーを育成するとともに、研修環境を充実することでOJTの実効性を高め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。
- 2 算数(数学)・英語の深い教材研究を通して教科指導力の向上を図るとともに、児童(生徒)の学習内容の理解度・定着度の向上と学びの高度化を図る。

2月8日の研修会では、これまでの実践や参観を通して感じた事をもとに「魅力ある授業づくりを続けていくために必要なこと」について話し合いました。

◎教科の特性を踏まえた教材研究

- ・ねらいを明確にした意図的・計画的な単元づくり
- ・意欲が高まる課題設定(自分事・必要感)
- ・教職員間で積み上げる系統性の理解

◎子どもたちの思考に即した授業

- ・使える、生かせる知識・技能。既習事項の活用
「できそう!」「〇〇を使って考えてみよう!」
- ・児童・生徒の思考をつなぐ教師のコーディネート力
- ・学びの成果を実感できる活用場面の設定
- ・多様な学びの選択肢(自分で、友達と、ICT活用)
- ・生徒指導の実践上の視点を生かした授業づくり

◎日常的な校内OJTの活性化

- ・研修時間の確保(職員会議の前後や職員打合せの中など短い時間で設定。先生方のニーズに合わせた内容)
- ・授業づくりに関する資料等の共有(クラウドの活用・蓄積)

教科担任マイスターの先生方からは、教科としての系統性を踏まえた授業づくりや学校で育成したい資質・能力の明確化、共有化を図り、「魅力ある授業づくり」を進めていただきました。さらに、校内通信での情報共有や一緒に授業づくりを行うことを通して、指導力向上と校内OJTの活性化につながるものとなりました。

今回の協議で話し合われた内容については次年度の教科担任マイスターにも伝達させていただきます、引き続き「魅力ある授業づくり」を進めてまいります。



令和5年度庄内の教科担任マイスター11名の皆さんです。1年間ありがとうございました。

不登校児童生徒の自立支援に係る 庄内地区ネットワーク会議②

2月19日(月)に、今年度2回目の「不登校児童生徒の自立支援に係る庄内地区ネットワーク会議」を開催しました。

標記の会議の目的は、次の3つです。

- 不登校児童生徒を支援する関係機関によるネットワークの構築により、全ての不登校児童生徒の多様な教育機会を確保し自立を促す。
- 義務教育段階における不登校児童生徒の将来の社会的自立をめざし、支援にかかわる市町と民間支援団体等がネットワークを構築する。
- 具体的な事例を用いて適切な支援の在り方を検討することで、庄内地区の不登校児童生徒支援体制のさらなる整備充実を図る。

会議では、「市町における不登校児童生徒支援の現状報告と情報共有」「教育支援センターの活動状況」「民間支援団体の活動紹介」「具体的な事例をもとにした意見交換」等を行いました。

今後大切にしていきたい視点として、社会的に自立する方向を目指すように働きかけること、それぞれの関係機関のよさや強みを生かして支援していくこと等を確認することができました。



学校全体での特別支援教育の推進に感謝! 「第4次特別支援教育推進プラン」スタート

庄内教育事務所における特別支援教育の事業の一つとして、「特別支援教育指導力向上事業」を実施し、希望の10校に訪問させていただきました。

校内授業研究会での特別支援学級の授業研究では、教育課程や指導・支援等について研修をしました。また、各校の要望に応じ、通常の学級、特別支援学級における個別の支援に向けたケース会議の持ち方、特別支援教育の視点による学級づくり・授業づくりを話し合う研修を実施しました。

その成果は以下のとおりです。

- ①授業研究 → 各教科や自立活動、合わせた指導の授業を積極的に提案。
児童生徒の主体的な学びを支える指導・支援や学習環境づくりを全職員で共有。
- ②特別支援教育の視点を生かした指導・支援
→ 校内支援体制の強化に向けた研修の取り組み。
全職員で特別支援教育の視点を共有していく姿勢や雰囲気づくり。

来年度は、「学習指導力、特別支援教育力向上に向けた学校サポート訪問」として事業を行っていきますので、よろしくお願いいたします。

また、令和5年度から「第4次山形県特別支援教育推進プラン」が5か年計画で始まっております。県教育局特別支援教育課のHPで、本篇、概要版、解説動画を閲覧できますのでどうぞご覧ください。共生社会の形成を目指した特別支援教育の推進は、今後も各分野と重なり合って重視されていくこととなります。庄内教育事務所においても「特別な教育的ニーズに応じた、主体的な学びを支える指導・支援」を重点に、学校、保護者、地域とともに全ての児童生徒のいきいきとした姿を目指していきたいと考えております。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。